

# シルバー尾道

《第85号》

編集・発行

公益社団法人尾道市シルバー人材センター  
広報委員会

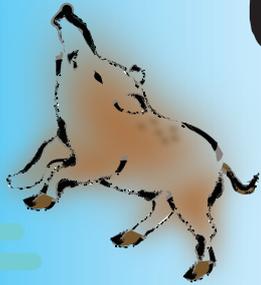
〒722-0042 尾道市久保町1701番地1  
(尾道ふくしむら 尾道市生きがい活動推進センター内)

TEL(0848)20-7700 FAX(0848)20-7701

<http://onomichi-sjc.jp/>

## 謹賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます



岩屋山(向島)のイノシシ岩

## 公益社団法人 尾道市シルバー人材センター

本部 〒722-0042 尾道市久保町 1701 番地 1 (尾道ふくしむら 尾道市生きがい活動推進センター内)  
TEL (0848)20-7700 FAX (0848)20-7701 <http://onomichi-sjc.jp/>

### 御調支所

〒722-0311 尾道市御調町市 245  
TEL(0848)76-0223 (本部に転送)

### 向島支所

〒722-0073 尾道市向島町 5888-1  
TEL(0848)45-2503 (本部に転送)

### 因島支所

〒722-2324 尾道市因島田熊町 4543-1  
TEL(0845)22-9577 FAX(0845)22-9587

### 瀬戸田連絡所

〒722-2411 尾道市瀬戸田町瀬戸田 318-2  
TEL(0845)27-3804 (因島支所に転送)

平成三十一年新年のごあいさつ



理事長 渡邊 秀宣

新年明けましておめでとうござ  
います。

会員の皆様におかれましては、  
健やかな新春をお迎えのこととお  
慶び申し上げます。

皆様には平素よりシルバー事業  
に対し格別のご支援ご協力を賜り  
心より感謝申し上げます。

さて昨年は、一年の世相を表す  
漢字に「災」が選ばれたように、  
西日本豪雨災害をはじめ、地震や  
台風など災害の多い一年でした。

尾道市においても、豪雨災害と  
それに続く断水の影響で市民生活  
にたいへん支障をきたしました。

一方、市制施行120周年で国  
際サイクリング大会など様々な記  
念行事の開催や「北前船寄港地・

船主集落」の日本遺産への追加認  
定がありました。

今年、尾道港開港850年、  
瀬戸内しまなみ海道開通20年の  
節目、市役所新本庁舎やJR尾道  
駅舎の完成が予定されるなど、瀬  
戸内の十字路として、尾道市のさ  
らなる発展が大いに期待されます。

少子高齢化が進展し、今後ま  
す労働力人口の減少が進むもの  
と予想される中、活力ある地域社  
会の担い手として貢献しているシ  
ルバー人材センターの役割は今後  
ますます重要になってまいります。

しかしながら企業における65  
歳までの定年延長や継続雇用の影  
響などもあり、会員数は全国・広  
島県と同様当センターにおいても  
減少傾向にあります。

このような状況の中で、地域社  
会の期待に応え、シルバー人材セ  
ンターの存在意義を高め、積極的  
な事業運営を行うためには会員の  
拡大が最重要課題であります。

当センターにおいては、今年度  
「ポイント表彰制度」を実施し、会

員紹介や行事参加にポイントがつ  
く会員拡大に向けた取り組みを  
行っております。皆さんの周りに、  
60歳以上で、健康で働く意欲が  
ある方がおられましたら、入会の  
声掛けをしていただき、会員の増  
員にご協力をお願いします。

また、昨年は会員の事故が多く  
発生しました。「安全は全てに優先  
する」という基本を今一度見つめ  
直し、今年こそは事故ゼロを目指  
して就労してください。

本年も会員の皆様と役職員が一  
丸となって、地域に貢献し、市民に  
信頼されるシルバー人材センター  
を目指してまいりますので、皆様  
のご協力をお願いいたします。

終わりにになりましたが、会員の  
皆様のご健勝とご多幸を心より祈  
念申し上げます、新年のごあいさつと  
させていただきます。



新年あけまして  
おめでとうございます  
(平成三十一年元旦)

理事長	渡邊 秀宣
副理事長	高橋 洋裕
常務理事	新谷 利寛
理事	加納 彰
上川伊智郎	檀上 由造
奥川 幸雄	柏野 恭則
片島 光久	金川 和子
神原 道子	定成 善久
品川 喧興	寺谷 一成
中谷 公昭	吉本 直也
寄井ツヤ子	村上 正臣
井上 博敬	事務局 職員 一同



明けましておめでとうござい  
す。

シルバー人材センター会員の皆  
様におかれましては、お健やかに  
新年をお迎えのこととお慶び申し  
上げます。

平素は、本市行政に対しまして  
格段の御理解と御協力を賜り、心  
から感謝申し上げます。

尾道市シルバー人材センターに  
おかれましては、会員の皆様があつ  
てこられた技能と経験を活かし、  
生涯現役社会の実現に向けて意欲  
的に取り組んでおられますことに、  
深く敬意を表します。

昨年を振り返りますと、尾道市  
は市制施行120周年を迎え、全  
日本花いっぱい大会や北前船寄港  
地フォーラム等、多くの記念行事  
を開催し、賑やかな一年であつた  
一方、7月に発生した西日本豪雨  
では、市内各所で甚大な被害に見  
舞われました。

被害に遭われた皆様に心からお  
見舞いを申し上げますとともに、  
多くの皆様に御支援をいただきま  
したことに、心より感謝を申し上  
げます。

引き続き、一日も早い復旧、災  
害に強い安全・安心なまちづくり  
に向けて、全力で取り組んで参り  
ます。

さて、本市におきましては、高齢  
化率が35%を超える状況になつ  
てきておりますが、昨年春に行つ  
た「尾道人生100才宣言」でも  
お示ししているとおり、高齢者一  
人ひとりが健康寿命を伸ばし元氣  
でいきいきと暮らしていただくた  
めには、「働く」ことがたいへん有  
効であると考えております。

「働く」ことは、生きがいの創出、  
人との交流や社会とのつながり、  
経済的なゆとりの確保など、活力  
ある高齢化社会の実現に大きく寄  
与するものであり、皆様の活動に  
対しまして、今後も御期待申し上  
げる次第です。

結びに、尾道市シルバー人材セ  
ンターの更なる御発展と本年が会  
員の皆様にとりまして実り多き一  
年となりますことを祈念申し上げ、  
新年の御挨拶といたします。



明けましておめでとうございま  
す。

公益社団法人尾道市シルバー人  
材センター会員の皆様には、晴々  
しい気持ちで新春をお迎えのこと  
とお喜び申し上げます。

旧年中は、市議会の活動に対し  
まして格別のご支援を賜り、衷心  
より感謝申し上げます。

尾道市シルバー人材センターに  
おかれましては、昭和56年7月  
の設立以来、「自主・自立、共働・  
共助」の基本理念のもとに、会員  
の皆様の豊富な知識、経験を生か  
した日々の活動により活力ある地  
域づくりに大きく貢献されており、  
深く敬意を表するところです。

本市は、昨年年制120周年を  
迎えると共に、「箱庭的都市」「村  
上海賊」に加え「北前船」が日本  
遺産登録に追加認定されたことで、  
全国最多の日本遺産登録を持つ市  
となりました。今後もそれぞれの

地域の歴史を大切にしながら、今  
の世代が充実した暮らしを紡ぎ、  
次の世代へ着実に地域を引き継い  
でいくためには、地域で暮らす市  
民の皆様の日々の自助、互助の活  
動なくして成り立ちません。

その地域づくりの推進役として、  
「自主・自立、共働・共助」の基本  
理念の下に会員が一人となつて取  
り組んでおられるシルバー人材セ  
ンターに大きな期待を寄せており  
ます。

市議会といたしましても、尾道  
市シルバー人材センター会員の皆  
様が地域コミュニティー活動の担  
い手として益々活躍できるよう、  
共に手を取り協働してまいりたい  
と考えておりますので、一層のお  
力添えをお願い申し上げます。

結びに、新春の門出にあたり、尾  
道市シルバー人材センターのます  
ますのご発展と、会員の皆様方  
のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、  
年頭のごあいさつとさせていただきます。





- 1 業務報告について
- 2 事業実績報告について
- 3 正会員の承認状況について
- 4 ポイント表彰制度について

**報告事項**

- 1 外構修繕事業準備資金計画について
- 2 収支予算書に係る注記補正について

**議決事項**

第2回臨時理事会を、8月31日(水)に開催し、議決事項2件、報告事項4件について審議され承認されました。

**第2回臨時理事会**

**理事会の報告 (平成三十年度)**

**ポイント表彰制度始めました！**



**50ポイント獲得者上位20名 表彰**  
(5千円程度の記念品付)

以下 ポイント基準です

<b>新規会員紹介 20ポイント！</b>			
<b>定時総会出席 10ポイント！</b>			
地区総会出席	7P	シルバーの日参加	7P
安全就業推進大会出席	7P	役員・各種委員・各班長	5P
みなと祭参加	5P	シルバー尾道 寄稿	3P
センター主催講習会・研修会参加	3P	安全就業標語 応募	3P
定時総会委任状	3P	研修旅行参加	2P
ふれあい事業参加・出品	2P	春季グラウンドゴルフ大会参加	2P
就業中及び途上の障害・及び損害	-20P	※定時総会において表彰いたします	

# 研修会の開催状況

## ◆中国ブロックSSC役職員研修会◆

参加して感じた事

理事 定成 善久

10月20日から21日島根県松江市に於いて240名程の参加者があり、尾道より理事長をはじめ9名が参加しました。

中国ブロック連合会長の挨拶に続き、厚生労働省島根職業安定部長、島根県商工労働部長の祝辞の後、いよいよ「高齢者雇用対策としてのシルバー人材センター・期待される役割を果たすために」と



題して厚生労働省雇用対策部松岡宗寛様の基調講演を聞きました。その次に全国シルバー人材センター事業協会専務理事村木太郎様の講義を拝聴し1日目の研修会が終了いたしました。なるほどと感心するばかりでした。

2日目は、パネルディスカッション「役員による勧誘・広報活動の展開」各県5地区代表の発表のもとに活発な討議がなされ、それぞれ地区の事情があり、努力工夫をしていると感心致しました。

尾道市シルバー人材センターに於いても会員増強のため、会員それぞれモチベーションを上げられる様に古いシルバーのイメージを改めながら、新規事業の展開と子育て終了時の女性をターゲットに広報活動を行うべきであると実感し大変有意義な研修会でありました。

今後研修を重ね地域に貢献ができるように努力して行きたいと思えます。



## 実用書道教室

◆実用書道教室の講習の報告

11月2日、9日、16日、30日に行いました。参加者22名

講習会の内容は金封・賞状・演題・宛名書き等、実用的に利用できるものでした。



## ◆刈払機取扱安全衛生講習会の実施

平成30年9月11日(火)に、因島運動公園において、刈払機取扱安全衛生講習を行いました。受講予定者16名が受講し、全員が修了証を受け取りました。

この講習を受けたことで、より安全に、より能率よく事故の無い作業が実施できると思えます。



# シルバーの日

全国のシルバー人材センターが、  
一斉に社会奉仕活動や市民との交  
流の輪を広げる運動を展開してい  
ます。

日時 10月20日(土) 午前9時開始  
参加人数 139人



因島支所



ボランティアガイド



御調支所



本部



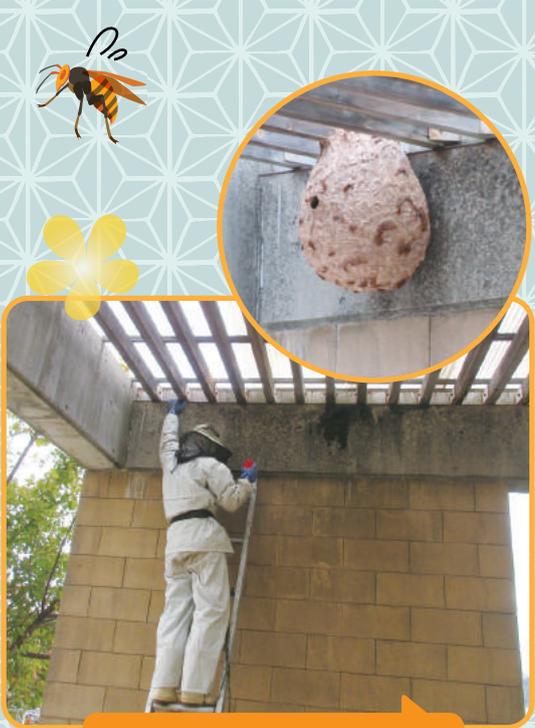
向島支所



# 仕事の風景



市民会館受付



因島蜂駆除



因島柑橘収穫



トマトのパック詰め



因島の広報仕分け



# 会員文芸

## 短歌

両音に

目覚めてしばし 寝つかれぬ  
我が住む家は 崖の下なる

佐木島の

上にかゝれる 満月は  
初冬の海に 姿うつして

娘のくれし

やさしき言葉 胸底に  
ありてしばらく 幸福になる

丹藤 宮子

インフレが

働く吾を 苦しめる  
「欧米においつけ」が 合言葉

結ばれし

妻に三人 子宝が  
病弱の妻 子育てにはげむ

杉原 成章

百円玉

西藤町 島田 恭次

近くの孫が遊びに来た  
外出が楽しくなってきた年頃  
机の上の財布を見つめ  
「いちゃんのとニコニコ顔  
「お小遣いあげようか」  
顔を手元まで近づけて覗きこむ  
「はい」と千円札を渡す

フーンと広げてみて

「これよりも丸いのがいい」  
急に真顔になる

「何で丸いのがいいの」  
だってゲームできないもんと  
つまらなさそうに

千円札を見つめている

じゃあ これもあげると

百円玉を六個ほど渡す  
「ありがとう」

元氣よく言って千円札を返した

価値判断を異にして

行き先を失った千円札が  
途惑って宙に浮いた

妻はニコニコしながら  
コタツで温まっている

## 春夏秋冬

住貞 義量

日本には四季の春夏秋冬がある  
▼人間もこの四季によって生活も張りがあるものと思える▼  
勿論、植物も温度により成長もする▼人によって、春が好き  
人、夏が好き、秋が好き、冬が好き  
人それぞれである。それは年齢  
や男女・体力、気力、趣味など  
多くのことが違うからである▼  
最近では異常気象の変化から冬  
と言っても暑い日もある。その  
逆で夏でも涼しい時もある▼健  
康管理も重要である。衣装も先  
日納めたのを取り出す時もあり  
大変である▼また近年は思わぬ  
豪雨などに見舞われて災害が発  
生して人々を困らせている▼正  
に昨年七月に広島県を襲った集  
中豪雨がそれである。まだ爪痕  
は残って住民生活に影響がある  
▼そして、昔は一週間位雨が降  
らないと洪水にならなかったも  
のが一日で大洪水となる。山陽  
道など便利ではあるが山などを  
切り開き舗装など環境の変化も  
大いに影響している▼正月に来  
る年賀状には迎春とか頌春など  
一月なのに春という字が舞い込  
んでくる。春と言えば二月の立  
春からである▼しかし、二月は  
まだ、肌寒く三月や四月を言う  
よになる。そして、大学など合  
格すると春が来ましたね。就職  
も同様である。所謂、めでたい  
時にも春は使用をされている▼



一方地球上には春夏秋冬のよ  
うな四季がない国もある。隣  
の台湾などもそうである。景  
色が一年中同じで変化のない  
国も多くある▼しかし、年中  
気候が春のように暖かい国も  
ある▼しかし、日本のように  
四季があれば人間の楽しみも  
増える気がする。それは誰も  
が生活に変化を求めているか  
らである。同じ生活をして居  
ると時には変わった生活をも  
したくなるものである▼よい  
意味でマンネリ化を四季が変  
えてくれていると思う▼新年  
に当たり新しいものに取り組  
んでみたいものである▼身近  
なものでも良い▼夢を描きつつ  
実現を図りたいものである▼

# 賛助会員のご紹介

シルバー人材センターの活動の趣旨をご理解され賛同頂き、ご支援頂いている企業・団体様をご紹介します。

アンデックス(株)  
石井(株)

(一社)因島観光協会  
(一社)尾道観光協会

(一社)尾道市医師会  
今岡製菓(株)

因島医師会病院  
因の島ガス(株)

因島商工会議所  
尾道クミカ工業(株)

尾道市農業協同組合  
尾道しまなみ商工会

尾道商工会議所  
おのみちバス(株)

榎木建設(株)  
(株)青木組

(株)アマノ  
(株)佐藤工務店

(株)大宝組  
(株)寺本鉄工所

(株)ナカタ・マック  
コーポレーション

(株)福井亀之助商店  
(株)フジグラン尾道

(株)朋昆  
(株)まるじょう

(株)三谷製作所  
(株)山本製作所

(株)山本屋  
(株)ユニタック

(協)尾道地区総合  
トラックセンター

(協)ベイトウン尾道  
クニヒロ(株)

佐藤特殊産業(有)  
三栄工業(株)

山陽工業(株)  
山陽船舶電機(株)

三和鉄構建設(株)  
進吾(株)

大信産業(株)  
東和車検(株)

内海エンジニアリング(株)  
自動車整備工場

日東電工(株)尾道事業所  
備三タクシー(株)

日立造船(株)向島工場  
広島ガス(株)尾道支店

広島県教科用図書販売(株)  
プレス工業(株)尾道工場

(株)ユーホー尾道店  
まるか食品(株)

丸善製菓(株)  
万田発酵(株)

三谷機械(株)  
みなと海運(株)

(有)朝日屋  
(有)新喜商店

(有)タカハシ自動車サービス  
リョービミツギ(株)

温かいご支援に、感謝申し上げます。  
※賛助会員会費は、一口・二万円  
(基本)からお願いしています。

# 講習会案内

## ◆剪定講習

日時 3月25日(月)～28日(木)  
午前9時～午後4時  
対象 市民・会員  
場所 向東町

## ◆ビューティー講座

日時 2月28日(木)  
午後1時30分～  
午後3時  
対象 市民・会員  
場所 生きがい活動推進センター

## ◆襖講習

日時 2月19日(火)～22日(金)  
午前9時～午後4時  
対象 市民・会員  
場所 生きがい活動推進センター



## 会員の声(イノシシ年)



奥川 幸雄

新年明けましておめでとう

ございます。会員の皆様も穏やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。私も6回目の年男を迎える事になりまして、人生「山あり谷あり」でしたが、まだまだ「人生100年」猪突猛進でこれからも頑張っていこうと思っています。

世の中、振り返ってみると、一昨年、昨年と熊本地震、北海道東部地震から地球温暖化

による異常気象が日本だけでなく世界中で発生し、当たり前になっていきます。特に昨年は九州豪雨、西日本豪雨災害、また台風21号による大阪関空被害と頻発しました。

尾道でも、7月豪雨で市内全域が断水し、あの猛暑の中給水所へ何回も足を運び本当に水の有難さ、大切さを痛感しました。昨今、75歳以上が後期高齢者と言われていますが、「生涯現役」健康が許す限り会員の皆様と共に、いつまでも頑張っていきたいと思っています。

ふれあい事業

会員互助会だより

平成30年11月18日(日)に尾道市生き  
がい活動推進センターにおいて、ふれ  
あい事業を開催しました。

129名が参加し楽しい時間を過ごし  
ました。野菜の販売や手作り品の販売・  
作品の展示・グラウンドゴルフ・カラ  
オケ・麻雀が行われました。

【グラウンドゴルフ大会】

参加者54名

- 優勝者 村上保道(因島土生町)
- 準優勝者 藤原俊光(栗原町)
- 3位 金川 寶(美ノ郷町三成)
- 4位 田中 隆(因島中庄町)
- 5位 時本勝利(因島中庄町)

【麻雀大会】

参加者20名

- 優勝者 松本栄二(土堂2丁目)
  - 準優勝者 金本修六(美ノ郷町三成)
  - 3位 林田 正(美ノ郷町三成)
- 行事参加者の増加を見込める新しい  
行事の提案をお願いします。



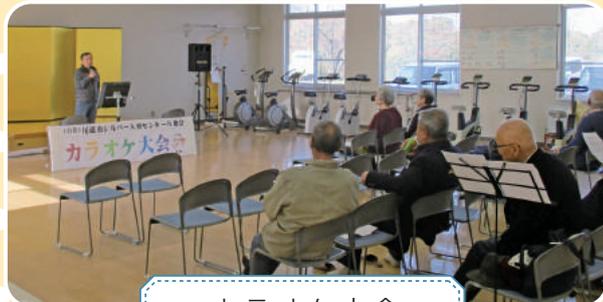
グラウンドゴルフ大会



麻雀大会



作品の展示

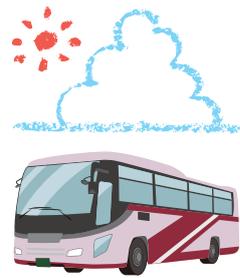


カラオケ大会



撫谷 明さん 92才





平成30年8月27日(月)バス4台で63名が奥出雲の亀嵩温泉・絲原記念館に出かけ、会員が交流できる意義のある旅行となりました。

今後も多くの方が参加し研修旅行を継続できるように、会員の皆様にも案を出していただければと思います。



# 会員研修旅行



## 会員募集

当センターでは尾道市内にお住まいで、60歳以上の健康で働く意欲のある方を募集しています。

**入会説明会**  
**毎月第2・4火曜日**  
**午後1時30分～**

会費…年額3,000円(1月1日以降の新規入会者は1,500円)  
 年会費 4月1日～翌年3月31日



ガーデニング同好会活動写真

# 2018年度 地区総会の開催

意見交換や交流や次年度の継続会員登録の手続きを行います

日 時	地 区 名	会 場
2月 1日 (金)	御調	尾道市御調支所別館
2月 4日 (月)	栗原南	日比崎公民館 (会議室)
2月 5日 (火)	百島・浦崎・向東	サンボル尾道 (会議室 1・2)
2月 6日 (水)	栗原北	総合福祉センター (第1 会議室)
2月 7日 (木)	美・木・原	栗原北公民館 (大会議室)
2月 8日 (金)	瀬戸田	瀬戸田市民会館 (多目的ホール)
2月12日 (火)	吉和	吉和公民館 (会議室)
2月13日 (水)	因島	因島市民会館 (中ホール)
2月14日 (木)	高須・西藤・山波	東部公民館 (会議室)
2月15日 (金)	新高山・尾崎・防地・久保・長江・土堂	中央図書館 (視聴覚室)
2月18日 (月)	向島	愛あいセンター (第2 会議室)

※地区総会当日は、早めにご来場いただき、会場準備と司会進行にご協力ください

## お悔み

昨年1年間で亡くなられた会員は、次の方々です。(敬称略)

久保 充	3月5日	70才 (向島町)
村上 武博	7月20日	74才 (因島土生町)
神原 英明	11月2日	85才 (浦崎町)
久保 和司	11月14日	69才 (瀬戸田町垂水)

謹んでご冥福をお祈りいたします。



## お知らせ

### 事務局の人事異動

**採用** 平成30年10月1日付  
 長者原スポーツセンター  
 臨時職員 丸本 富久

**退職** 平成30年9月30日付  
 長者原スポーツセンター  
 臨時職員 丸谷 征嗣





## 編集後記

新年あけましておめでとうござい  
 ます。  
 輝かしい新しい年のスタートにあ  
 たり、会員・関係者読者の皆様にとつ  
 て、すばらしい一年になりますよう、  
 心よりお祈り申し上げます。  
 今年の干支は「猪」。日常的にはあ  
 まり歓迎されない動物ですが、目標  
 に向けて、「猪」のように「猪突猛進」  
 といきたいものです。が、私たち会  
 員には、過ぎし日々?のこと。その  
 時の経験等は次の世代にしっかりと伝  
 え、私たちは、歩みを緩め、「ゆっくり・  
 穏やかに・健康に・互いのつながり  
 を大切に」、充実した日々にしたいま  
 のです。また、会員の特技や趣味を  
 活かし、その人らしい社会貢献につ  
 ながりたいものです。  
 今後とも会員の皆様の多方面にわ  
 たる活躍とシルバー人材センター  
 の発展を期待しております。  
 最後に、会報発行に際しまして、  
 ご寄稿・ご協力頂きました皆様に感  
 謝申し上げます。

広報委員会

- |     |       |
|-----|-------|
| 委員長 | 神原 道子 |
| 委員  | 奥川 幸雄 |
| 〃   | 定成 善久 |
| 〃   | 吉本 直也 |
| 事務局 | 亀田 匡生 |
| 〃   | 森上 眞弓 |